［広報］
さめがわ
6
June 2015
第734号
平成27年6月1日発行
（毎月1日発行）
Public Relations SAMEGAWA



【特集】セルフケア
Selfcare
自分の健康は自分で守る

血管を守ることが予防に

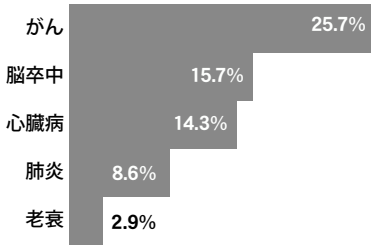
日本人の死因の半数以上を占めるているのは、がん、心臓病、脳卒中。全て生活習慣病が重症化することで起こる病気です。

生活習慣病には、▼肥満▼高血圧▼糖尿病▼脂質異常―などがあげられます。これらは、食事や運動不足など、毎日繰り返される生活習慣によって引き起こされるものです。ある日突然発病するわけではありませんが、自覚がないだけで、病は少しずつ体をむしばんでいます。

こうした生活を続け、内臓脂肪が蓄積された状態が、病気の危険因子をいくつも併せ持ったメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）です。生活習慣病の一つ一つが軽度であっても、重複することで動脈硬化を起こす危険性は飛

【グラフ1】鮫川村の死因の構成割合

資料：保健統計の概況（24年確定数）



24年の村の総死者数は70人。特徴は、2位の「脳卒中」と3位の「心臓病」を合わせた循環器系の病気が多いこと。2つを合わせると、1位の「がん」を上回る30.0%



【特集】セルフケア

Selfcare

自分の健康は自分で守る

Selfcare【セルフケア】は、「健康の自己管理」という意味があります

生活習慣病は静かに進行し、時間をかけて体をむしばんでいきます

体の中は見えない上に、自覚症状がありません

自分の健康を守れるのは自分だけです

健診を受けて体の状態を知ることから始めましょう

躍的に高まります。

動脈硬化とは、血管の弾力性が低下し、血液が流れにくくなる病気です。血管の中膜にコレステロールなどがたまり、血管内腔を狭めていくと、血液の流れが悪くなります。血栓ができやすくなり、最終的には血管を完全にふさいでしまいます。これが心臓で起これば心筋梗塞を、脳で起これば脳梗塞を起こします。また、弾力性が低下した血管に高い圧力がかかると、血管が破れて脳出血などを引き起こします。

健康を守るということは、血管の健康を守ることであるとも言えるわけです。

高血圧が多い鮫川村

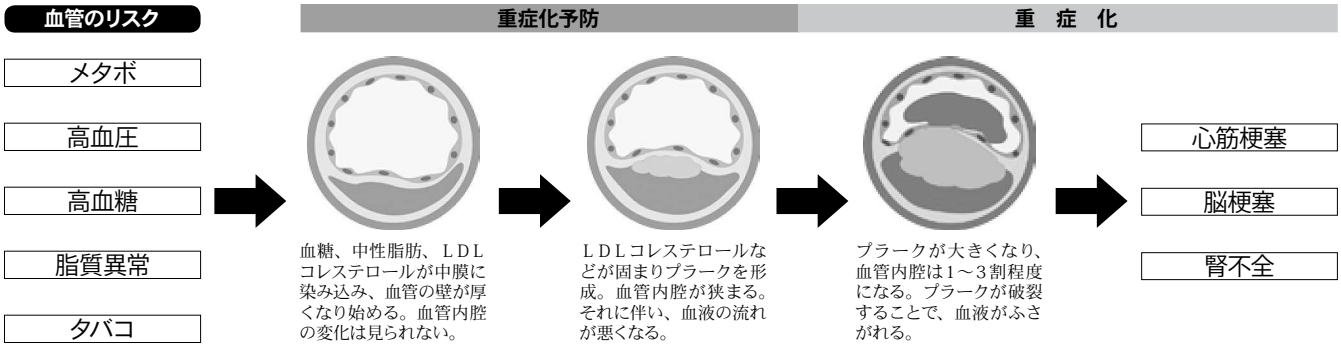
村の生活習慣病治療者は383人で、心筋梗塞や狭心症などの虚血性心疾患（12・8％）と脳梗塞などの脳血管疾患（9・9％）が高い割合を占めています。また、重症化している人の61・9％が高血圧を患っています。

「生活習慣病の原因には、▼遺伝▼塩分▼肥満▼多量飲酒▼運動不足―などがあります。特に鮫川村では味付けの濃い食べ物が多い。塩分の取り過ぎに気を付ける必要があります」と村山保健師。

高血圧の予防や血圧のコントロールが、重症化を防ぐ鍵となります。

村の健診では、▼血管を傷付けるリスク（危険因子）の検査▼動脈硬化により進行する臓器の検査―などを総合的に行っています。「年に1度は健診を受け、健診結果から自分の体と血管状態を正しく知ることから始めましょう」と村山保健師は呼び掛けます。

【図1】生活習慣病患者の血管の状態



重症化は経済的な負担にも

村民1人当たりの医療費は、1カ月約2万円。本村と同規模の町村と比較すると低い金額ですが、今後はどうなるかわかりません。

生活習慣病治療者の多くは、重症化した状態で入院となります。入院治療には外来受診よりも高額な医療費がかかります。身体的な負担はもちろん、経済的な負担にもなります。さらに症状が悪化して介護が必要になれば、本人だけでなく、家族の負担にもなりかねません。

入院治療を受けなければならなくなる前に、医療機関を受診したり、生活習慣を改善したりすることが重要です。



Voice　村保健センター所長
村山通子保健師
Murayama Michiko

自分の体の状態を知り 生活習慣を見直すことから

生活習慣病は、自覚症状がほとんどありません。動脈硬化が静かに進行し、自覚症状が表れたときには重症化しています。突然、心筋梗塞や脳梗塞などで倒れ、取り返しのつかないことになりかねません。介護が必要になったり、命を落としたりする恐れもあります。

体の中は見えません。そのため、年に1度は健診を受けて、自分の体の状態を知ることが大切です。そして、異常があった人は、生活習慣を見直しましょう。健康な状態に戻すためには時間がかかります。少しずつ生活を改善し、それを習慣化することが重要です。

【表1】鮫川村の生活習慣病治療者数の構成割合

全体		脳血管疾患	虚血性心疾患	糖尿病性腎症
383人		38人	49人	2人
		9.9%	12.8%	0.5%
基礎疾患の重なり	高血圧	31人	41人	2人
		81.6%	83.7%	100%
	糖尿病	13人	20人	2人
		34.2%	40.8%	100%
	脂質異常症	15人	26人	0人
		39.5%	53.1%	0.0%
高血圧症		糖尿病	脂質異常症	高尿酸血症
237人		84人	141人	23人
61.9%		21.9%	36.8%	6.0%

※25年5月診療分のデータ

【表2】1人当たりの医療費

鮫川村	同規模平均	福島県	国
20,004円	25,110円	23,092円	22,616円

病気は「治療」から「予防」へ

村の健診受診者のうち、まったく異常がない人は1割程度。逆に言えば、9割の人は健康に何らかの不安を抱えているということです。「行政や病院に頼らず『自分の健康は自分で守る』という意識と行動が重要」と、ビーンズヘルスの会の青戸会長は力を込めます。

病院や医師は万能ではありません。重症になってから病院に行ったのでは、手遅れということもあり得ます。これまでの「病気になったら治す」という「治療」ではなく、私たち自身が積極的に病気

Voice

ビーンズヘルスの会
青戸良一会長
Aoto Ryouichi



住民主体の健康づくりを一人一人の意識と行動が大切

近年、生活習慣病患者は増加傾向にあります。行政に頼らず、私たち村民一人一人が健康増進に取り組まなければいけない状況です。「村健康運動サポーター・ビーンズヘルスの会」は、住民が主体となって健康づくりに取り組んでいる団体です。自分自身の健康維持はもちろん、村民に対して「自分の健康は自分で守る」という意識付けをするための活動に力を入れています。生活習慣病予防には、日頃の運動と食事、何より意識が大切です。

Interview

無理はせず、継続することで健康に



大竹和安さん

おおたけ・かずやす●1948年東京都生まれ。10年前から東京都と鮫川村の二地域居住。東京都のかかりつけ医を受診し、治療を続けている。健診と保健指導は鮫川村で受けている。医師や保健師の助言を受けて、生活習慣改善に取り組んでいる。西山字菅ノ目、66歳。

血圧やLDLコレステロールが高いことは分かっていましたが、実感はありませんでした。そのままの生活を続けていたある日、めまいを感じて病院に行きました。薬で一時的に値は下がりましたが、なかなか改善はしませんでした。

健診の後、保健師さんから結果の説明を受けました。あまりにも一生懸命だったので、「指摘されたことの6割はやってみよう」と生活習慣を見直し始めました。

▼甘いコーヒーをブラックコーヒーに変える▼飲み物はお茶にする▼孫と一緒に食べていたお菓子を控えるなど、1年目は、糖分を減らしました。すると、翌年の健診結果では少し改善されていました。

「またやろう」という気持ちになり、それからは毎年1つか2つの目標を立てて生活しています。酒や油ものなどを少しずつ減らしていますが、無理はしていません。完璧にやろうとしないことが継続の秘訣だと思います。

保健指導を受けるまでは、「これくらいは食べても大丈夫だろう」と思っていました。もし、あのまま以前の食生活を続けていたら、介護が必要になっていたり、命を落としていたりしたかもしれません。

現在の課題は血圧です。漬物や塩辛など、しょっぱい食べ物が大好きで、食生活を変えるのは大変でしたが、「物足りない」と感じる味付けで食べているうちに、味覚が慣れてきました。これからも「ピンピンコロリ」を目指して、頑張りたいです。

【表1】大竹和安さんの健診結果（一部抜粋）

検査項目		基準値	22年	23年	24年	25年	26年	27年
BMI		～24.9	24.4	23.5	22.4	22.5	22.7	―
腹囲		男：85cm未満	85.3	82	78.9	78.8	81	―
γ－GTP		～50［IU/l］	85	67	57	65	41	―
血圧	収縮時	～129［mmHg］	180	140	134	166	164	132
	拡張時	～84［mmHg］	90	74	90	90	94	80
血糖（空腹時）		～99［mg/dl］	101	113	102	100	98	―
LDLコレステロール		～119［mg/dl］	171	186	177	158	152	131

※■…医療機関受診が必要なレベル　■…生活改善が必要なレベル
※27年の値は、大竹さんがかかりつけ医で測定した結果です。

を「予防」する姿勢が、今求められています。

一人一人の意識を変え、生活習慣を変えることが、健康な心と体、私たちの幸せにつながっているのです。

7月6日から住民総合健診始まる

村は、病気の予防、早期発見、治療、生活改善などを目的に、7月6日から13日までの期間、住民総合健診を行います。各地区の日程は【表2】で確認してください。健診内容は【表4】のとおりです。

また、対象者は無料で大腸がん検診を受診できますので、併せて受診してください。対象者は、【表3】の対象年齢の男女です。

会場　村保健センター

受付時間　7時30分～9時30分

※県民健康調査は9時30分から10時までに1度は健診を受けましょう。

県上位の受診率を誇る鮫川村

25年度の特定健診受診率（法定報告）は67・8％で、県内2位。26年度は各行政区とも値を伸ばし、村全体で69・4％でした。

健診を受けられなかった人は約3割。理由は、「医者にかかっているから大丈夫」「病院でも健診と同じような検査を受けている」「自覚症状がない」などでした。病院では、住民健診と同一の総合的な検査はできません。目に見えない血管の状態を確認するために、年

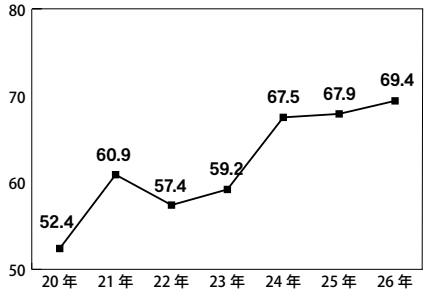
目標値達成で保険料減算に

20年度から、0～74歳の国民健康保険加入者は、75歳以上の後期高齢者医療費の40％を支援する仕組みとなっています。「特定健診受診率65％以上、保健指導率45％以上、内臓脂肪減少率10％以上」を達成した場合は、後期高齢者支援金（若年者の保険料）が減算に、達成できなかった場合は加算になります。村は、村民の皆さんの協力により目標値を達成したため、「減算該当」となりました。

村は、受診率70％を目標に各行政区の保健推進員による「健診受診の声かけ運動」を行います。皆さんの協力をお願いします。

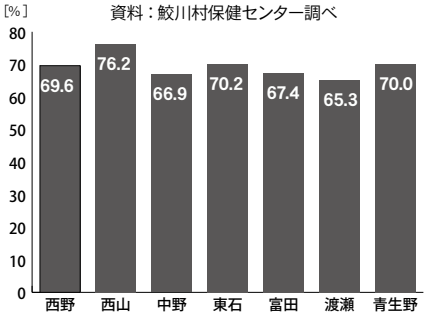
【グラフ1】鮫川村の受診率の推移

資料：鮫川村保健センター調べ（速報値）



【グラフ2】26年の各行政区の受診率

資料：鮫川村保健センター調べ



【表2】日程および対象地区

実施日	対象地区
7月6日(月)	赤坂西野区
7日(火)	西山区
8日(水)	赤坂中野区
9日(木)	赤坂東野石井草区
10日(金)	渡瀬区
12日(日)	富田区・受診していない人
13日(月)	青生野区・受診していない人

【表3】大腸がん健診無料クーポン券対象者

年　齢	生年月日
41歳	49年4月2日～50年4月1日
46歳	44年4月2日～45年4月1日
51歳	39年4月2日～40年4月1日
56歳	34年4月2日～35年4月1日
61歳	29年4月2日～30年4月1日

【表4】健康診査およびがん検診などの内容

健(検) 診名	検査内容	対象者	料　金
特定健康診査	身長体重、BMI、腹囲、医師診察、血圧、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査など	40～74歳の国民健康保険加入者	500円
後期高齢者健康診査	身長体重、BMI、腹囲、医師診察、血圧、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査など	75歳(健診日現在の年齢) 以上	無　料
県民健康調査	身長体重、BMI、腹囲、医師診察、血圧、尿検査、血液検査、心電図、眼底検査など　※医師診察なし	19～39歳	無　料
結核検診	胸部レントゲン撮影	65歳以上	無　料
肺がん検診	胸部レントゲン撮影	40～64歳	500円
喀痰検診	細胞検査	50歳以上(たばこ指数などの対象者)	500円
胃がん検診	バリウムによる胃部レントゲン撮影	40歳以上	500円
大腸がん検診	便潜血反応検査	40歳以上	500円
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	500円
肝炎ウイルス検診	血液検査	40歳の人、41歳以上で今までに受けたことがない人	500円

※75歳以上は無料　※胃がん検診は、国保加入者は無料

認定農業者・認定新規就農者を認定

農業経営改善計画認定書および青年等就農計画認定書交付式は4月24日、役場村長室で行われました。渡邊浩佳さん（54）＝蕨ノ草＝、株式会社あさひファーム（藤田浩之代表取締役）、國島敦志さん（38）＝鍬木田＝の3経営体が認定農業者に、伊藤真之さん（28）＝八斗蒔＝が認定新規就農者に認定されました。

認定式では、大樂村長が一人一人に認定書を手渡したあと、「皆さんの力は貴重な財産。村として支援をしていきたい。農業は厳しい状況だが、自信と希望をもって取り組んでほしい。皆さんの頑張りが村の振興、発展になる」と激励しました。

渡邊さんと國島さんは稲作、株式会社あさひファームは稲作と飼料作物受託の経営改善を行います。また、認定新規就農者の伊藤さんは、2008年に「緑のふるさと協力隊」として鮫川村で生活をしたことがきっかけで、新規就農を決意しました。稲作や園芸作物の栽培に取り組み、自立を目指します。

認定農業者制度とは、農業者が経営改善を進める計画を村に提出し、審査を経て、村長が認めるものです。認定された農業者は、「鮫川人・農地プラン」の担い手に位置付けられ、さまざまな支援を受けることができます。認定は、2010年12月以来、6年ぶり。村内の認定農業者は45経営体、認定新規就農者は1人となっています。

今後、意欲的に農業経営を行っていこうとする農業者は、経営規模、性別、年齢などにかかわらず、積極的に担い手に位置付けていきます。国の支援策などを有効活用し、村の持続的な農業および農地の維持に取り組みます。

問 村農林課農政係 ☎㊾3114


（写真左から）伊藤さん、國島さん、大樂村長、藤田さん、渡辺さん

農業経営改善計画の作成

農業経営改善計画には5年後の目標とその達成のための取り組み内容を記載する

↓

市町村が計画を認定

【認定基準】
①市町村基本構想に適しているか
②農用地を効率的・総合的に利用できるか
③達成できる計画であるか

↓

認定農業者

【支援】
①農地のあっせんや経営に関する助言・指導を受けることができる
②国や県などの事業を活用できる
③無利子または低金利で資金を借り受けできる
④農業者年金に加入すると保険料の国庫補助を受けられる

仮設焼却施設周辺 空間線量の測定結果

村仮設焼却炉監視委員会は、毎週金曜日に仮設焼却施設周辺の空間線量を測定しています。仮設焼却施設周辺の空間線量測定結果と関連ファイルは、村と環境省のホームページで公表しています。

問 村地域整備課環境係 ☎㊾3196

■施設周辺の空間線量（5月22日実施） ［μSv/h］

	測定箇所	測定値
モニタリングポスト測定値	仮設焼却炉入口	0.10
	青生野小学校	0.10
	朝日山登山道入口	0.09
	青生野肥育組合	0.11
	鹿角平観光牧場	0.08

	測定箇所	測定値
仮設焼却炉周辺の測定値	施設東側120m	0.10
	施設南側120m	0.13
	施設西側120m	0.13
	施設北側120m	0.15
	仮置場看板付近	0.08
	石久保線起点	0.12
	石久保線終点	0.10
	和協管理棟付近	0.12

村議会新体制が決定

任期満了に伴う鮫川村議会議員一般選挙は4月26日、村内7カ所の投票所で行われ、投票の結果、10人の議員が選出されました。

5月7日には臨時議会が開かれ、議長、副議長や所属常任委員会など、新しい議会の構成が決まりましたので、皆さんにお知らせします。



新たに選出された10人の議員と3役で集合写真撮影

議長　星　一彌
副議長　宗田雅之
監査委員　前田雅秀
【総務・文教常任委員会】
委員長　関根政雄
副委員長　遠藤貴人
委員　前田雅秀
委員　前田武久
委員　星　一彌
【産業・厚生常任委員会】
委員長　関根英也
副委員長　北條利雄
委員　堀川照夫
委員　京條英征
委員　宗田雅之
【議会運営委員会】
委員長　関根政雄
副委員長　北條利雄
委員　遠藤貴人
委員　関根英也
委員　宗田雅之
【東白衛生組合議会議員】
北條利雄
【白河地方広域市町村圏整備組合議会議員】
星　一彌、宗田雅之

農産物などの放射性物質測定結果

村内で栽培・採取された農産物などの放射性セシウム測定結果を公表します。結果は参考値で目安です。

村は引き続き放射性物質の検査を受け付けています。ぜひ、利用してください。

【注釈】
①放射性セシウムは134と137の合算値です。
②検出限界値未満を「不検出」と表示しています。
③空欄は測定実績がありませんでした。
④同じ地区で複数ある場合は、最小値と最大値を表示しています。

問村農林課☎㊾3114

4月2日～5月15日検査　［ベクレル/kg］

検査試料	赤坂西野	西　山	赤坂中野	東　石	富　田	渡　瀬	青生野
原木シイタケ	100～210	97	不検出	73	57		
コゴミ	不検出～13	不検出		不検出	不検出		
タラノメ		不検出		10	95		448
ウド		不検出		不検出			不検出
ウルイ	不検出	不検出	不検出		8		
クレソン	8	不検出			不検出		
小松菜	不検出	不検出			不検出		
タケノコ	49	不検出～12				9	
チンゲン菜	不検出			不検出	不検出		
フキ		不検出	不検出				9
ワラビ		不検出			不検出	不検出	
アスパラガス		不検出	不検出				
葉タマネギ	不検出	不検出					
ホウレンソウ	不検出～8				11		

ぼく・わたしの主張

〈第1回〉

青生野小6年生



岡部梨音さん

みんなから好かれる保育士に

将来の夢は保育士です。子どもが好きだからです。みんなから好かれる保育士になりたいです。頑張っていることは読書です。学校の「朝読タイム」や家で読んでいます。家では、新聞も読んでいます。

水族館でショーをやりたい



澤口琴音さん

水族館の飼育員になることが夢です。ショーで、イルカやペンギンを指示通りに動かしているところがかっこいいです。家のお手伝いを頑張っています。宿題が終わってから、牛の世話や料理を手伝っています。



棚井綾香さん

お母さんみたいな看護師が夢

将来は、お母さんみたいに優しい看護師になりたいです。病気の人を治してあげたいです。運動会の鼓笛演奏を頑張りました。私はキーボード担当。初めは難しかったけど、本番では上手に演奏できました。

料理で世界中の人を元気にしたい



山形祐貴君

料理人になりたいです。東日本大震災があって、困っている人を料理で救いたいと思いました。僕の料理で世界中の人を元気にしたいです。最後の小学校生活なので、みんなで協力して楽しい学校生活にしたいです。

教育長コラム

マツの葉がトゲトゲしている理由を1人の児童から質問され、調べたことがあります。

マツは、とても古い時代から存在するもので、地球が誕生して間もないころに生まれた植物だそうです。当時は、紫外線などが直接地球に降り注ぎ、生物にとっては有害でした。もちろん、人類はまだ誕生していません。

そのような時代、サクラやケヤキのように葉が大きいものは、有害な紫外線などの影響を受けやすく、すぐに枯れてしまいます。マツの葉のトゲは、その名残であることが分かり、驚きました。

変化する社会では、このような気付く力、調べようとする意欲が求められているのです。

奥貫　洋

学校だより ―(128)

鮫川中学校編

第69回入学式

4月6日、入学式を行い、29人の新入生が鮫川中学校に入学しました。

佐藤校長からは、▼先輩から学ぶ▼自分自身を高める▼目標を持って挑戦する―と式辞がありました。新入生を代表して棚井未有さんが誓いのことばを述べました。新入生は、大きな希望を持って式に臨んでいました。



生徒会の対面式

4月15日、対面式を行いました。3年生を中心に学校の決まりや委員会の活動を分かりやすく説明しました。特に部活動紹介では、お笑い芸人顔負けのユーモア溢れるネタを披露しました。



2泊3日の修学旅行

4月9日から11日までの3日間、3年生は修学旅行で関西方面に行きました。京都市内の班別自主研修、大阪城や東大寺の見学など、充実した3日間を過ごしました。

生徒からは、「今後の学習などに生かしていきたい」「とても楽しい3日間だった」などの感想がありました。



避難訓練と防犯教室

4月29日、避難訓練と防犯教室を行いました。

避難訓練では、鮫川分署員から避難の際の注意点や消火訓練を指導していただきました。また、防犯教室では、鮫川駐在所の枝野巡査部長から、不審者の対処方法について教えていただきました。



（文・写真／鮫川中学校）

季節や自然を感じることができる都会にはない鮫川村の良さ

皆さんこんにちは！　緑のふるさと協力隊の山田恵里です。鮫川村に来て約2カ月が経過しました。ここまであっという間でしたが、少しずつ鮫川村の生活に慣れてきました。

4・5月は「手・まめ・館」の手伝いをしたり、東京農大の活動に参加したりと盛りだくさんでした。

特に、「手・まめ・館」の手伝いをした時は見たことがない、食べたことがない野菜が種類を変えて毎日納品されていました。

ウルイ、ウドやコゴミなどは親しみがなく、どんな山菜かさえも知らないため、調理法を教えていただき、実際に食べてお客さんに説明する日々でした。教えてくださった皆さん、ありがとうございました！

5月9日・10日は、東京都北区で開催された「赤羽馬鹿祭り」に参加しました。鮫川村では考えられないくらいの人の数に圧倒されましたが、無事に完売しました。赤羽は人もビルもたくさんありますが、季節や自然を感じることができる鮫川村がやっぱり一番だと思いました。何より空気と水が違うと分かり、驚きました。都会には都会の良さがありますが、自然体で暮らすには自然に囲こまれた方が心身ともに落ち着きます。

今後は、農家さんが忙しくなるということで、農業関係のお手伝いを始める予定です。微力ではありますがよろしくお願いします！

これからは畑仕事など、野外での活動が多くなりますので、皆さん体に気を付けてくださいね。





上_東京農大の里山景観保全活動に参加しました。学生たちは熱心に作業をしていました
下_「鮫川ふるさと春まつり」の天体観望会。スマートフォンで月を撮影しました



東京都北区で開催された「赤羽馬鹿祭り」で物販をしました。新鮮な農産物、大豆やエゴマの加工品など、好評でほぼ完売しました

facebook「緑のふるさと協力隊 in 鮫川村」
「いいね！」お願いします。

環境保全などの功績たたえ
芳賀元治さんに知事功労賞



受賞を喜ぶ芳賀さん

県自然保護指導員として長年にわたり、自然環境の保全活動、美化清掃、自然保護思想の啓蒙などに尽力した功績が認められ、芳賀元治さん（70）＝江竜田＝が「福島県自然保護功労者知事表彰」を受賞しました。芳賀さんは、1998年から江竜田自然環境保全地域などで活動しています。

命の大切さなどを学ぶ
めん羊ふれあい体験

めん羊ふれあい体験は5月14日、中沢めん羊の里づくり組合めん羊小屋＝中沢＝で行われました。こどもセンターの4・5歳児58人が参加。めん羊に餌を与えたり、毛刈りを見学したりしたほか、地元のお母さんたちの手料理が振る舞われ、地元の人たちと交流を深めました。


めん羊とふれあう子どもたち

田植えや郷土食を学ぶ
東京農大里山景観保全活動

東京農大の「第92回里山景観保全活動」は5月16日、17日の2日間、村内で行われました。活動には、学生など16人が参加。手植えによる田植え作業やタケノコ掘りを体験したほか、落合地区の人たちと交流を図りながら、鮫川の郷土料理を堪能しました。


丁寧に苗を植える学生たち

高い納税意識が認められる
赤坂中野納税貯蓄組合に知事表彰



表彰状を手にする金澤組合長

福島県各種功労者知事表彰式は5月14日、杉妻会館＝福島市＝で行われ、赤坂中野区納税貯蓄組合（金澤一四組合長）が優良納税団体として知事表彰を受けました。同組合は、1956年から59年にわたる納税意識の高揚を図る取り組み、期限内の高い納税率が認められました。

村政TOPICS

今年の豆づくりなどが始まる

「まめで達者な村づくり」事業は12年目を迎えました。今年栽培する大豆の種子配布を5月22日、各地区の集落センターなどで行いました。

近年は、連作障害による大豆の小粒化が目立ち、品質向上が課題となっています。そのため、ほ場を休ませることを目的に、エン麦の種子を無料で配布しました。

今年は、大豆の栽培に55人（9・2㌶）、エン麦の栽培に10人（10・7㌶）、じゅうねんの栽培に111人（6㌶）の合わせて176人の生産者が参加しています。


種子を受け取る生産者

ほっとニュース

多くの行楽者でにぎわう
鮫川ふるさと春まつり2015

今回で18回目となる「鮫川ふるさと春まつり2015」は5月2日から5日までの4日間、村内各会場で開かれ、村内外から多くの行楽者が訪れてにぎわいました。

鹿角平観光牧場では、「春のバーベキュー祭り」が催され、大自然の中で焼き肉に舌鼓を打ちながら連休の一日を楽しんでいました。また、農産物加工・直売所「手・まめ・館」では「春の味覚まつり」としてバイキング、ほっとはうす・さめがわでは「春の山菜と手打ちそばを味わう会」が開催され、大勢の来場者が鮫川の味覚を堪能しました。モトパーク森＝遠ヶ竜＝では、フリースタイルモトクロスの全日本戦「GOBIG」が開催され、ライダーたちの華麗な技に大きな歓声が上がりました。





上_華麗な技を披露したライダーたち。多くの観客を魅了した(GOBIG)／**左**_鹿角平観光牧場で焼き肉を楽しむ来場者(春のバーベキュー祭り)

大きなイチゴを見つけたよ
さめがわこどもセンターイチゴ狩り

こどもセンターのイチゴ狩りは5月12日、13日の2日間、株式会社恵美寿(近藤喜勝代表)＝塙町＝のイチゴハウスで行われました。3歳から5歳児までの87人が参加。子どもたちは、真剣な様子で探し、真っ赤に大きく実ったイチゴを見つけては口いっぱいに頬張っていました。



夢中でイチゴを頬張る子どもたち



実演をする参加者

詐欺被害に遭わないために
社会学級開級式・第1講座

社会学級開級式は5月13日、村公民館で開かれました。松崎清次村老人クラブ連合会長が「積極的に参加し、いろいろなことを学ぶ」と誓いのことばを述べました。式終了後には、第1講座が行われ、なりすまし詐欺について実演を交えながら理解を深めました。

村政TOPICS

鮫川の「食」の魅力などを都市部に発信

東京都北区の「第60回赤羽馬鹿祭り」が5月9日、10日の2日間、JR赤羽駅前をメーン会場に開かれました。

村は昨年に続いての参加。新鮮な農産物や大豆・エゴマの加工品などを販売しました。天候に恵まれ、ほぼ完売する盛況ぶりでした。都市住民に鮫川の魅力をアピールしたほか、県産食材の安心・安全を発信しました。

これまで北区とは物販を始め、料理教室や体験ツアーなどを通して交流を深め、鮫川のファンを増やしてきました。今後も都市交流を進め、村の活性化へつなげます。



農産物などを買い求める都市住民

村民【随想】リレー ―― 203

森　大亮さん

仕事と鮫川



もり・だいすけ●1989年６月生まれ。2001年に鮫川村に移住。サービス業（棚倉町）に勤務。趣味はDVD鑑賞とドライブ。向上心を持ち続けることを心掛けている。赤坂東野字遠ヶ竜、25歳。

私はサービス業で働いています。以前は製造業で働いていましたが、人との関わりが好きだと実感したため、転職しました。

人との関わりは楽しいことばかりではなく難しい部分もありますが、そこが面白さでもあり、自分自身を成長させてくれることにもなります。仕事は、まだまだ覚えることが多く、大変です。しかし、仕事終わりに、同僚や上司と食事やカラオケに行くことが一番の楽しみです。癒やしや安心を与えてくれます。仕事の話はもちろん、くだらない話もします。自分自身の足らない部分を指摘してくれたり、向上心をさらに強くしてくれたりする機会です。

癒やしや安心を与えてくれるものが、もう一つあります。鮫川村です。私が鮫川村に来て14年になります。その間、変わらぬ自然と温もりを感じます。疲れたときや頑張ったときに、元気をもらい、一息つかせてくれる場所だと思います。友人と会えば、また変わらぬものがあると思います。

みんなが集まれる場所があるとうれしいですが、きれいな鮫川村がずっとあってくれたら、こんなにうれしいことはありません。■

次号は、森岡信太郎さん（西山字棚橋）にバトンタッチ！

俳　句

五月晴五色の看板風の中　中井　恒峯
代掻きの翁足許おぼつかな　北條素人坂
桜咲く村は村議の選挙戦　松本　精一
菜の花と利根の流れの旅楽し　前田　縫子
雉啼くや村は新樹の候となる　齋須　信子
たんぽぽの絨毯館の小径まで　鈴木　米子
菩提寺のしだれ桜や道案内　山本　恵子
しみじみと吟の歌集ひとりしずか　土　竜　庵
旬日に及ぶ千天春暑し　山本五十鈴

短　歌

縫い繕うユニホームの綻び嬉しくて映す部活の孫の活躍を　鈴木イミ子
クロリテー大会前の真剣勝負　友の言葉も励みの一つ　佐藤　春枝
武将という一つの勲求めつつ現代に見るも骨無き世相　矢吹　定子
手入れする人の心を映しつつ日々にうるわし　野花一輪　須藤　幸子
明日へと生きる希望をつなぐよう友の持ち来る明るき話題　水野　珠子
何事も我慢のしようと祖母の云うわが嫁の日の苦労を指して　関根　瑞恵

さめがわを彩る集い 39

知らなかったことを教えてくれる古文書



古文書を読む会

青戸良一会長／７人

１９７８年に歴史好きな人たちで発足した「鮫川村史探会」が、「古文書を読む会」の前身です。活動する中で、古文書を読める必要性を感じ、知識を身に付けてきました。

毎月第２水曜日、阿久津文男さん（85）の指導で、古文書の解読をしています。その他、▼古文書や地方史に関する資料収集と研究▼村内外研修▼村史の普及―などを行っています。

「昔の生活など、今まで知らなかったことを知ることが面白い」と目を輝かせる青戸会長（73）。「歴史、人間の足跡はずっと続くので、一緒に勉強する仲間を増やしたい」と、歴史に興味をもつ人材を求めています。

人生訓農より得ては暮らし来ぬ其の尊さに生きられる今　溝井　清乃

作物が汗と丹精に光りいる納屋の中にも満たすが如く　坂本　伊紀

何時までも続く隣国の妬みなる政治と付き合うことの愚かさ　一　平子

医者通い館山望めば花盛り悩めるこころもすーと晴れ行く　石井　幸子

ゲート部の花見の桜大会に勝ってきてねとコップに一片　須藤シツエ

今年また吟行会に参加出来きれいなつつじと共に喜ぶ　前田喜三子

館山の遊歩道巡りも出迎える野花や百合に励まされつつ　関根ヨネ子

風薫る館山頂上吟行会四方の眺め景色素晴らし　藤田千代子

五月晴れ新緑の山の館跡のつつじの花が咲き誇るなり　関根ハナヨ

望み視る館山つつじの紅映えて苦労の奉仕に乾杯するがに　板橋　源良

萌黄より若葉に変わる館山に色どりなしてつつじ群れ咲く　関根キヌ子

村民の厳しき選択背に受けて胸のバッチは責任の勲章　矢吹　一二

古の武将偲びつ巡り視る館山見事花の山に成す　北條　平

Book 図書の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介
鮫川村図書館☎ 29-1150

わたしを整える ハーブのめぐみ

見城徹著、幻冬舎

ハーブを育てる。ハーブの香りを楽しむ。ハーブティーを飲む。ハーブたっぷりの料理を食べる。ハーブでできることはたくさんあります。楽しみながら生活にハーブを取り入れてみましょう。ハーブの育て方や効能などを紹介します。



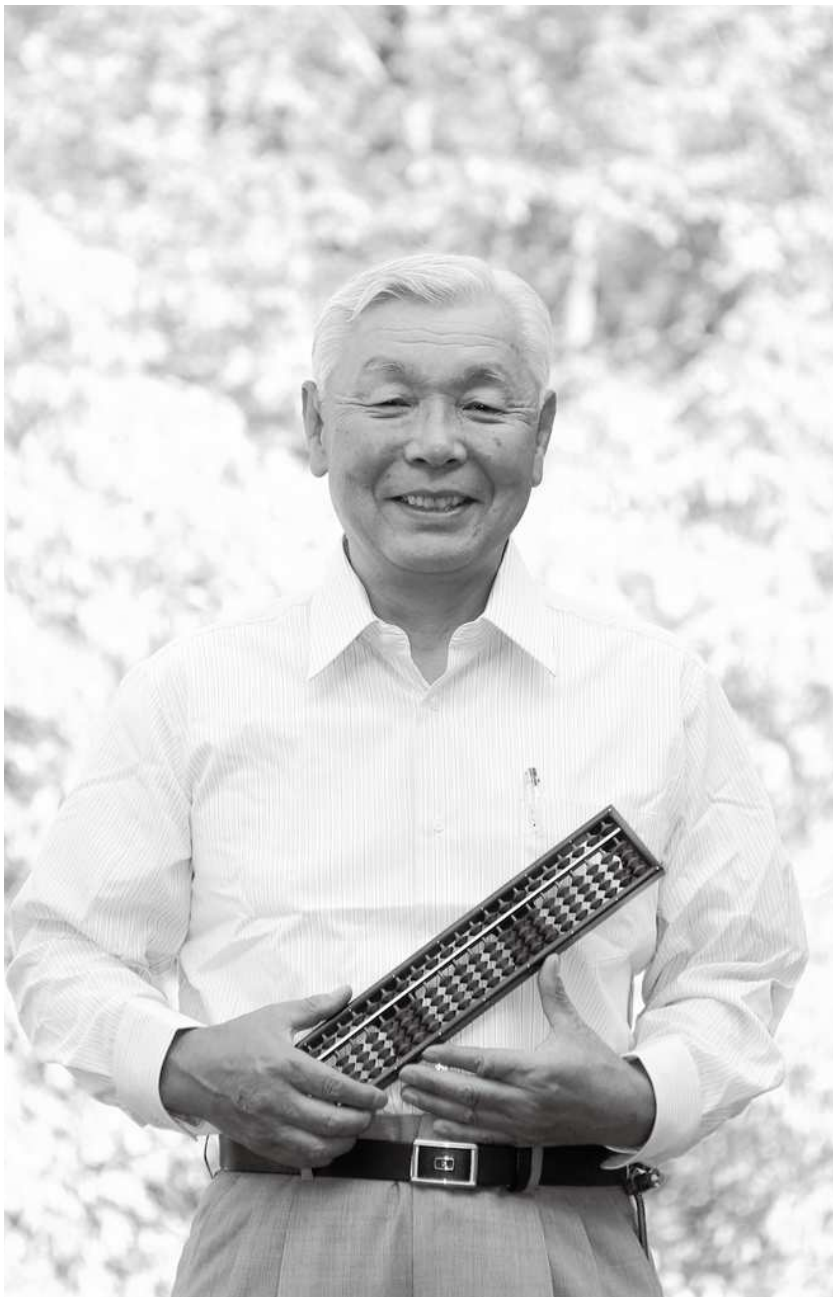
争わない「生き方」 自分は自分　人は人

和田秀樹著、新講社

自分のペースで生きたい、争わない生き方をしたい人が、夢を実現するためにはどうしたらいいか。マイペースでも結果を出せる11の法則とそれに伴う80余りの技術や考え方を紹介します。



第３土曜日は 家族一緒に読書の日



愛用のそろばんは、子どもたちを教えるようになってから買ったもの。40年以上使い込んでいます

あなたの光る技
キラり
Vol.35



認知症予防と交流を目的とした「たてやま寺子屋サロン」。個人のレベルに合わせて一雄さんが手ほどきをします。合間には、お茶を飲みながら世間話。笑いが尽きません

そろばん
蛭田一雄さん
ひるた・かずお／渡瀬字関口／64歳

そろばんを肌身離さずなくてはならないものに

授業でそろばんを習った人は多いでしょう。蛭田一雄さんもその一人で、小学4年生のときに初めてそろばんに触れました。当時、金融機関窓口できれいな女性がそろばんをはじく姿を見て、「あんなふうにそろばんをはじきたいと思った」ときっかけを話します。

テレビで放送していた「そろばん教室」を見て、一通りの基礎を学び、問題集を繰り返し解いて実力をつけました。

高校生のときには、簿記や計算実務の資格を取得。子どもたちにも教えていました。これまで教えた子どもは渡瀬、棚倉町、塙町の3カ所で、100人以上。その後も、そろばんを肌身離さず持ち続けています。

4月からは、シニア世代を対象にそろばんを教えています。脳の活性化に効果があるといわれる「そろばん」。認知症予防と交流が目的ですが、一雄さんにとっては、親の介護のことを忘れ、気持ちを切り替える機会にもなっています。

「好き嫌いではなく、そろばんが頭から離れることはなかった」と話す一雄さんにとって、そろばんはなくてはならないものになっています。

若者の広場　No.126

Young Plaza

小松雅和さん

子育て支援が充実している



こまつ・まさかず
1993年４月６日生まれ　22歳
Ｏ型　おひつじ座
趣味はドライブ
渡瀬字上

★休日はどのように過ごしていますか？

３歳になる娘が生活の中心になっています。休日は村外の公園などへ出かけて一緒に遊ぶことが多いです。

★これからチャレンジしてみたいことは？

趣味といえるものがないので、何か夢中になれるものを見つけたいです。興味があるのはスノーボードです。

★鮫川村に住んでいて感じることや好きなところは？

季節の移り変わりがはっきりしているところが好きです。また、子育てしやすい環境だと思います。オムツ無料券や安い保育料など、子育て支援が充実していると感じています。とても助かっています。

★鮫川村に要望などはありますか？

子どもを遊ばせられるような公園がほしいです。大掛かりなものではなくて、ちょっとした遊具があるだけでもうれしいです。村外に行かなくても子どもをのびのびと遊ばせられます。

７月は、下重優樹さん（渡瀬字関口在住）の予定です。

今月の一品

さめがわレシピ



五色大豆菓子

アイディア料理コンテスト16年度最優秀賞受賞作品

■材料（４人分）

大豆…160g　植物油…500g　砂糖…小さじ２
きな粉…適量　青豆きな粉…適量　みそ…適量
大麦こうせん…適量

■作り方

❶大豆は二晩水に浸し、ざるにあげてよく水を切る。
❷新聞紙を厚めに敷き、大豆を広げて６時間程度陰干しする。（豆が少し小さくなり、しわができる）
❸厚めのフライパンに植物油を入れ、大豆を弱火で約30分揚げる。
❹食べてみて大豆がコリコリになったら、新聞紙の上にキッチンペーパーを敷き、手早く大豆をあげる。
❺厚めのフライパンで油を使わずにから煎りしながら、みそと砂糖で味付けする。
❻きな粉などをそれぞれまぶして味付けする。



関根キチさん　（87）　西山字発地岡

紹介者から一言

何度も試行錯誤を繰り返して完成させました。苦労しました。大豆はカルシウムが豊富なので、骨作りに効果大です。

情報BOX

暮らしに役立つ身近な情報をピックアップ！

ⓘ案内

しあわせ金婚夫婦を表彰します

県老人クラブ連合会と福島民報社主催の「しあわせ金婚夫婦表彰」が行われます。次に該当する人は申し込んでください。9月開催の敬老会の席上で表彰を行います。

該当者　昭和40年1月1日から同年12月31日までに結婚した夫婦　※過去に、申請漏れで表彰を受けていない夫婦も対象です。



申し込み　次の必要事項を確認の上、7月13日㈪までに役場住民福祉課福祉係に電話または役場窓口で申し込んでください。

必要事項　▼夫・妻の氏名、年齢、最終職業、現職▼結婚年月日▼住所▼電話番号

問 村住民福祉課福祉係☎㊾3113

第10回特別弔慰金を支給します

戦後70周年に当たり、戦没者などの尊い犠牲に対し、国として改めて弔意を表すため、戦没者などの遺族に特別弔慰金を支給します。

第10回特別弔慰金は、償還額を年5万円に増額するとともに、5年ごとに国債を交付します。

支給対象者　戦没者などの死亡当時の遺族で、27年4月1日において「恩給法による公務扶助料等」や「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」などを受ける人がいない場合、次の順番による先順位の遺族1人に支給します。▼①27年4月1日までに「戦傷病者戦没者遺族等援護法」による弔慰金の受給権を取得した人②戦没者などの子③戦没者などの❶父母❷孫❸祖父母❹兄弟姉妹（満たしている要件により順番は入れ替わります）④①から③以外の戦没者などの三親等以内の親族（戦没者などの死亡当時まで、引き続き1年以上生計関係にあった人に限ります）

支給内容　額面25万円、5年償還の記名国債

請求期間　27年4月1日～30年4月2日

請求窓口　役場住民福祉課福祉係

その他　請求方法などの詳細については、役場住民福祉課福祉係に問い合わせてください。

問 村住民福祉課福祉係☎㊾3113

8日は歯の日

防災無線でむし歯予防を呼びかけます。
6月の担当は――
鮫川小学校
保健委員会（6年）

圓井唯香さん
藤田百美さん
関根　幹さん
生田目高広君
大平碧斗君



■電話番号

鮫川村役場（代表・総務課）
☎ 0247−49−3111
FAX 0247−49−2651

住民福祉課	
健康係	49-3112
住民係・福祉係	49-3113
農林課	49-3114
企画調整課	49-3115
地域整備課	
建設係	49-3116
環境係	49-3196
農業委員会	49-3197
議会事務局	49-3198
出納室	49-3199

【その他の機関】

教育委員会	49-3151
図書館	29-1150
農業者トレーニングセンター	49-3295
学校給食センター	49-2113
こどもセンター（保育園・幼稚園）	29-1010
保健センター	29-1231
国保診療所	49-2028
ほっとはうす・さめがわ	48-2555
手･まめ･館	49-2556
山王の里	48-2848

■鮫川村公式ホームページ
http://www.vill.samegawa.fukushima.jp/

■今月の納税
村県民税（第１期）
国民健康保険税（第１期）
介護保険料（第１期）
※納期限：６月30日(火)

information

募集

トレセンプール監視員

業務内容　村農業者トレーニングセンタープール監視および施設管理業務
資格　18歳以上65歳以下の健康な人(高校生を除く)
勤務形態　▼昼間…8時45分～17時30分▼夜間…18時20分～21時15分　※1日7時間45分以内、週40時間以内での交代勤務(特定時間帯のみ勤務希望相談可)
賃金　1時間当たり860円、日額6700円
雇用期間　7月18日㊏～8月24日㊊　※休日は、村農業者トレーニングセンター管理運営規則による
募集人数　若干名
申し込み　6月26日㊎までに村農業者トレーニングセンターに履歴書を持参してください(要電話予約)。
問さめがわスポーツクラブ(農業者トレーニングセンター内)☎㊾3295



税務職員(高卒程度)

受験資格　次のいずれかに該当する人▼①27年4月1日において、高等学校または中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して3年を経過していない人または28年3月までに高等学校または中等教育学校を卒業する見込みの人②人事院が①と同等の資格があると認める人
受付期間　▼インターネット…6月22日㊊～7月1日㊌▼郵送または持参…6月22日㊊～6月24日㊌
その他　受験申込は原則として、インターネット申し込みとします。郵送または持参する場合は、最寄りの税務署、仙台国税局人事第二課または人事院東北事務局へ受験申込書を請求してください。その他、詳細については問い合わせてください。
問仙台国税局人事第二課☎022-263-1111／人事院東北事務局☎022-221-2022

相談

司法書士による無料相談会

相談内容　不動産登記や会社登記、相続・遺言、多重債務、少額の裁判、成年後見などに関する法律相談
日時　①7月2日㊍17時～20時②7月16日㊍13時～16時
会場　①白河市産業プラザ人材育成センター②須賀川中央公民館
その他　事前予約が必要です。白河司法書士総合相談センターに電話で申し込んでください。
問白河司法書士総合相談センター☎0248㉓1785

鮫川村フォトコンテスト 今年も開催します

テーマ　鮫川村の四季を感じる風景(村内の美しい風景や農村景観、年中行事など、季節感がありカレンダー使用にふさわしいもの)
作品受付期間　27年11月上旬～中旬(予定)
表彰　▶特選(1点)…賞金5万円▶準特選(2点)…3万円▶入選(9点)…1万円▶佳作(5点)…5千円　※入賞作品については、後日原版(銀塩写真の場合はネガ・ポジ・スライドを、デジタルカメラの場合はJPEG形式で保存したCD)を提出していただきます。
撮影地域　鮫川村内に限ります
応募規格　横版で、サイズはカラー四つ切またはワイド四つ切、A4版。26年1月1日から27年11月上旬までに撮影したもの
応募資格および条件　▶居住地(村内・村外)、プロ・アマは問いません。▶応募作品は、本コンテストおよび他のコンテストに応募されたものは除きます。▶入選作品は、鮫川村ふるさとの四季カレンダーや村ホームページ、各種パンフレットに使用します。▶応募点数は1人5点までとし、入賞は1人1点となります。
問村企画調整課商工観光係☎㊾3115

筋力づくり教室の日程が変更に

全戸配布した「鮫川村ふるさとの四季カレンダー」に書かれている筋力づくり教室の日程が変更になりました。変更後の日程は、18・19ページ「暮らしのカレンダー」で確認してください。
問村住民福祉課福祉係☎㊾3113

June
6

㊡＝休日当番医　［公］＝公民館　［図］＝図書館　［保］＝保健センター
［ト］＝農業者トレーニングセンター　［こ］＝こどもセンター

火	水	木	金	土
2 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面）	**3** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日 ●6～7カ月児健康相談 …9:30～［保］ ●10カ月児健診・お母さんの口腔健康相談 …13:00～［保］	**4** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面）	**5**	**6**
9 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室A… 10:00～15:00［保］	**10** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日	**11** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●やまゆり保育室［こ］ ●筋力づくり教室B… 10:00～15:00［保］ ●わくわく広場… 16:00～［図］	**12**	**13**
16 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室C… 10:00～15:00［保］	**17** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●やまゆり乳児室［こ］ ●おはなしの森… 16:00～［図］	**18** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室D… 10:00～15:00［保］	**19** ●心配ごと相談… 13:00～15:00［公］	**20**
23 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室E… 10:00～15:00［保］	**24** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●やまぶきの会… 10:00～15:00［保］	**25** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●筋力づくり教室A… 10:00～15:00［保］	**26** ●筋力づくり教室B… 10:00～15:00［保］	**27**
30 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●筋力づくり教室C… 10:00～15:00［保］ ●村県民税など納期限	**7/1** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●「手まめ館」定休日	**2** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●やまゆり保育室［こ］ ●筋力づくり教室D… 10:00～15:00［保］	**3** ●筋力づくり教室E… 10:00～15:00［保］	**4**
7 ◆送迎バス運行日 （西野・西山・富田方面） ●住民健康診査…7:30～ ［対象地区：西山区］	**8** ◆送迎バス運行日 （中野・東野方面） ●「さぎり荘」定休日 ●住民健康診査…7:30～ ［対象地区：赤坂中野区］	**9** ◆送迎バス運行日 （渡瀬・青生野方面） ●住民健康診査…7:30～ ［対象地区：赤坂東野石井草区］	**10** ●住民健康診査…7:30～ ［対象地区：渡瀬区］	**11**

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

お誕生

4月届け出分・敬称略



中川西　璃真（りま）・女
平27.4.2生
住所…中内
保護者…興信・ゆかり



本郷　和希（かずき）・男
平27.4.7生
住所…大平
保護者…強・睦



熊田　瑛太（えいた）・男
平27.4.8生
住所…折戸
保護者…成弥・奈美



小林　らら・女
平27.4.20生
住所…水口
保護者…利之・真理

おくやみ

4月届け出分・敬称略

住所	氏名	月日	年齢
広畑	松本　啓助	4. 2	74歳
滝	須藤アイ子	4. 4	84歳
水口	佐藤　登利	4.18	93歳

人の動き

5/1現在・（　）は前月比

人口	**3,811**人	（＋1）
男	**1,924**人	（＋1）
女	**1,887**人	（±0）
世帯	**1,158**戸	（±0）

寄付寄贈

4月受理分・敬称略

■**社会福祉事業のために[金員]**…松本健一（郡山市）　須藤一美（滝）　佐藤恵一（火打石）

■**村長が認める事業[金員]**…小川義則（千葉県）　VARSANDAN CEZAR（石川県）

※お誕生・おくやみ・寄付欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●おわびと訂正

本誌5月号19ページ「おくやみ」欄で誤りがありました。おわびして訂正します。

（**正**）圓井ハツヱ（**誤**）圓井ハツエ

暮らしのカレンダー

日	月
	6/1 ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●固定資産税納期限
7 ㊡あらまちクリニック（棚倉町） ☎33-8018 ●鹿角平クロスカントリーコース林間コース完成記念式典 第1日曜日は**環境美化の日**	**8** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●3～4カ月児健診・お母さんの口腔健康相談…13:30～／塙厚生病院
14 ㊡つちやクリニック（塙町）☎43-2250 ●さわやか高原ロードレース大会 ●消防協会東白川支部幹部大会 ●親子読書教室…10:00～［図］	**15** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
21 ㊡ふじた循環器科内科クリニック（棚倉町）☎33-2013 ●納税表彰式・納税組長会議	**22** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
28 ㊡金澤医院（矢祭町）☎46-2312 ●健康づくり夏季球技大会［ト］	**29** ●図書館休館日 ●トレセン休館日
5 ㊡和田医院（棚倉町）☎33-2012 ●県内クリーンアップ作戦 第1日曜日は**環境美化の日**	**6** ●図書館休館日 ●トレセン休館日 ●住民健康診査…7:30～［対象地区:赤坂西野区］

広報 さめがわ
Public Relations SAMEGAWA
6 June 2015
平成27年6月1日発行（毎月1日発行）
第734号（昭和27年9月創刊）

金婚を迎えたご夫婦を紹介



半世紀の歩み Episode_17

水野博和さん 洋子さん

赤坂東野字広畑／1964（昭和39）年5月結婚

親と仲人の薦めで結婚した水野さん夫妻。博和さんは定年まで郵便局に勤め、その後、村教育委員会で村史編さんに携わりました。その間、洋子さんは家事、子育て、親の介護。「家の事を任せきりで苦労をかけた。感謝している」と博和さん。これまでを振り返り、「結果は良かった」と2人は顔を見合わせて笑います。

思い出は、群馬県水上温泉へ行った新婚旅行、初めて飛行機に乗った九州旅行、富士登山など、数えきれません。

多趣味な2人は、「好きなことができて、今が一番幸せ」ときっぱり。健康を第一に考え、趣味やスポーツなど、精力的に活動する毎日です。

こちら 村長室

▼「夏草や兵どもが夢の跡」。8年ぶりの村議会議員選挙、改選後初となる村臨時議会は5月7日に開かれました。正副議長、各常任委員会委員などの新たな議会構成が決まりました。各議員が、将来の夢や村づくりを住民に訴えて当選。夢の実現、公約の達成に向かって全力で励んでほしいと思います。▼私も村民を代表している議員の皆さんの考えや提案を尊重して議論を交わし、村民の負託に応える村づくりに努めます。▼27年から36年までの10年間の村づくり「第4次鮫川村振興計画」の基本理念は、「つながりで支え輝くむらづくり」。①まめな暮らしを生かした村づくり②人が集まる美しい村づくり③つながりを活かす村づくり―そして、最終目標は「村民の皆さんが笑顔溢れ、安心して、楽しく、豊かに、そして、誇りをもって暮らせる鮫川村の創生」です。村民の皆さんのお力添えをお願いするところです。

大樂勝弘

発行／福島県鮫川村　編集／鮫川村役場企画調整課
〒963-8401　福島県東白川郡鮫川村大字赤坂中野字新宿39番地5